



## 日比谷花壇、7月1日から8月31日の期間にお届けする商品の 配送時に発生するCO<sub>2</sub>をオフセット

株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、中元などの夏の贈り物の時期である7月1日(木)から8月31日(火)の期間にお届けする、お届け専用商品に関して、届け先への配送時に発生するCO<sub>2</sub>量(1件あたり400g<sup>\*1</sup>)をオフセットする取組みを実施します。

対象となる商品は、hibiyakadan.com オンラインショッピングサイト、携帯サイト「花hana」、フリーダイヤル(0120-554187、0120-001187)、及び全国の日比谷花壇店頭で、注文を受け付け、7月1日(木)から8月31日(火)の期間内にお届けする、お届け専用商品<sup>\*2</sup>で、当社商品カタログ『Summer Gift 2010』掲載商品を含みます。6月以前に注文を受け付けた場合でも、お届け日が期間内であればこの取組みの対象となります。

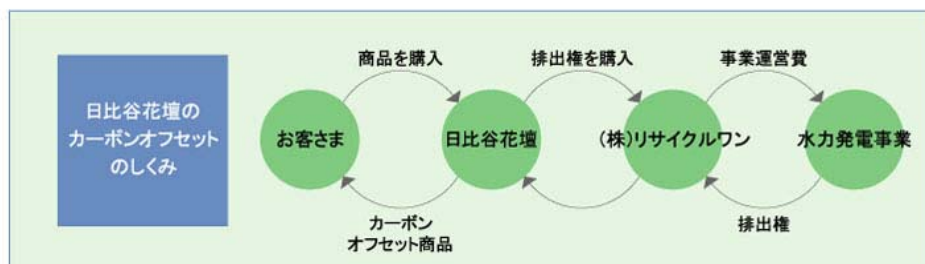


当社は、期間中の届け先への配送により発生するCO<sub>2</sub>総量に相当するCO<sub>2</sub>排出権を、カーボンオフセットプロバイダーである株式会社リサイクルワンを通じて購入・償却(日本政府へ寄付)します。この排出権は、国連が認証した二酸化炭素削減クレジットCER(Certified Emission Reduction)で、ブラジルの小規模水力発電工場プロジェクトにより創出された排出権です。(本排出権の詳細は、<http://www.hibiyakadan.com/carbonoffset> を参照ください。)

当社は、これまで2009年夏から『Summer Gift 2009』カタログ、『Winter Gift 2009-2010』カタログ、『Mother's Day & Father's Day Gift 2010』カタログの各カタログ掲載商品の届け先への配送時に発生するCO<sub>2</sub>量(1件あたり400g)をオフセットする取組みを行ってききましたが、この夏は対象となる商品をカタログ掲載商品以外にも広げ、7月1日(木)から8月31日(火)の期間内にお届けするお届け専用商品とすることで、広くCO<sub>2</sub>排出削減や環境問題に対するお客様の関心を高めていくとともに、花や緑を扱う企業として、環境への恩返しという想いを込め、温室効果ガス削減に貢献する事業を、CO<sub>2</sub>排出権購入によって引き続き支援していきます。

当社は、“花と緑を通じて豊かな社会作りに貢献する”ことを企業理念に、環境創造企業として、グループ会社11社とともに、屋上緑化や壁面緑化などの環境改善・保全事業に取り組んでおり、2007年からは、毎年、お花を買って参加する“地球温暖化防止”キャンペーン「Green Save the Earth キャンペーン」を実施。同キャンペーン対象商品の売上金額の一部を、社員ボランティアスタッフによる植樹活動にあてる取組みを行っています。またカーボンオフセット証明書付きのフラワーアレンジメントを企画・販売やグリーン電力の導入など、CO<sub>2</sub>排出削減や環境問題に対する関心を高める取組みを行っています。

日比谷花壇は、全国に店舗を展開し、フラワーディスプレイ、フラワーギフトの企画・制作・販売、装花を伴うイベントのプロデュース等を行い、花と緑溢れるライフスタイルを提案しています。今後もさまざまな日常の生活シーンの中に、花と緑のある生活文化を創造していきます。



\*1 CO<sub>2</sub>オフセット量は、ヤマト運輸(株)発表の“車両からの1個あたりのCO<sub>2</sub>排出量”を参考にしています。

\*2 イーフローラ加盟店など提携フラワーショップからお届け商品、オリジナルオーダー商品、店頭販売専用商品は除きます。『Summer Gift 2010』カタログ掲載商品は、6月25日(金)からお届けについても本取組みの対象となります。